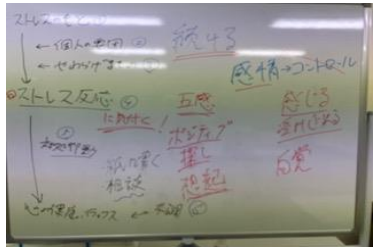


就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	self-A・広島 海 五日市	事業所番号	3410212090
住 所	広島市佐伯区五日市駅前2-15-2	管理者名	鎌田 憲宗
電話番号	082-205-9614	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 1 研修名 令和6年度利用者の知識及び能力向上に関する研修会 2 日時 令和7年2月12日（水曜日）13時00分～ 3 演題 「ストレスとより良い関係を築くために」 地域生活支援センターいつかいち 林和 氏 4 内容 ①ストレスの要因 ②ストレス反応への気づき ③対処方法と継続等 5 参加者数 利用者：13名 職員：2名	<活動の様子>  【講演風景】  
<目的> 日常的にストレスを感じながら、業務を行いその対応を苦慮される方が多く、身体症状や欠勤に至ケースも見られる。その中で、左記の状況改善を目指すと共に利用者アンケートから「ストレス対処の研修」実施の要望が多く上がり、今回の研修を企画した。	
<成果> 成果：アンケート結果から、五感を意識し感情に気づく。感情は出るが、他の行動を抑える工夫。脳はネガティブなので、ポジティブに考える習慣から脳の流れを作る等日常から意識して準備する意識が感じられた。 課題：業務の関係上十分な質疑応答や振り返りの時間が確保できない。そのため、アンケートを実施し、精査したうえで次回研修内容に盛り込むるように講師と検討することとした。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価：こうした研修であれば、今後とも連携して実施したい。時間が十分とれないことから、研修を受けた方からの感想等から、来年度、振り返りそして、新たな要望に対応したい。年度初めを目標に対応をお願いしたい。 連携強化の課題：昨年と同様であるが、日程の調整や振り返り、継続性の確保。作業の時間の調整。障害特性や本人ニーズにより、講師スキルによって研修成果が左右されるといった問題をどの様にクリアして行くかが、課題となる。	
連携先企業（担当者）	地域生活支援センターいつかいち 相談員 林和 氏

利用者からの意見・評価

意見 アンケートより、 ・いつも気持ちをコントロールしようとしようと焦ってしまいましたが、「感情はコントロールするものではなく、自分でしっかり感じて受け止めるもの」この言葉は、目から鱗でした。 ・内容が細分化されて（項目別で）分かりやすかったです。障害、健常関係なく人の感情は複雑で脳も人によって様々なフラクタル精神状態に包まれていると思います。 評価 ・研修は、分かりやすかったので、今後も研修を企画して欲しい。人間関係やコミュニケーションに関する企画が良い	
---	--